

令和 8 年度ノーコードプロダクト開発支援プログラム運営業務委託
提案内容に係る評価基準

評価項目		評価内容	配点
事業目的の理解度及び基本的な考え方	ノーコードプロダクト開発支援プログラム運営を行う上での姿勢、考え方	ノーコードプロダクト開発支援プログラム運営業務を行う上で、実施目的等を理解し、根拠のある支援の方向性、考え方が示されているか。	10
事業の内容	ノーコードプロダクト開発支援プログラム運営の実施案	単なる操作方法を学ぶためのスクール形式ではなく、起業家等がプロダクト開発に必要な実践的なスキル習得につながる効果的な講師選定及びプログラムのカリキュラムを提案できているか。 起業家等がノーコードツールを用いてプロダクトを開発し、新規事業開発するまでの伴走支援ができる効果的な手法が提案できているか。	35
	事業を周知するための広報案	ウェブ、SNS等のメディアを効果的に利用し、良質な参加者を募るための情報発信・マーケティング活動が必要十分な内容となっているか。	15
	本業務に係る独自提案	本業務の目的を達成するために実施するプログラム等に関連して、又は、関連するもの以外で、仕様書（案）5（1）「業務内容」に記載される範囲を超えた独自提案がなされているか。 また、それが現実的で支援の効果が説得力のある内容になっているか。	10
実現性の担保	類似業務の実績（ノーコードプロダクト開発支援プログラム等の開催経験）	本業務に類似した事業を実施した実績があるか。	5
実施体制	業務の実施体制	事業を適正かつ円滑に遂行できる実施体制となっているか。提案された事業規模に対して、役割、人員数等体制の構築が適切であるか。	20
経費	経費の妥当性	経費として妥当か。	5
		合 計	100

（注）評価委員の採点が平均で60点未満の提案は特定しません。